

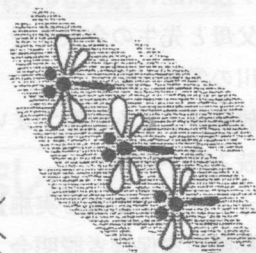


コロナ禍における2学期のスタート

副校長 八木 寛

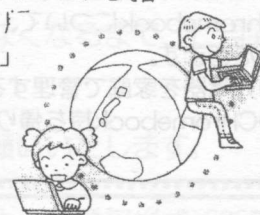
1か月余りあった夏休みが終わりました。昨日まで静かだった校舎内に子どもたちの元気な声が響き渡り、長房小学校の2学期がスタートしました。

今年の夏休みも『コロナ禍』での毎日となり、各ご家庭でも徹底した感染防止対策を取られたことと思います。長房小学校でも、「健康観察表」を用いてご家庭と協力し、感染防止に努めてまいります。また、校内では“3蜜”を避けるとともに、丁寧な手洗い・うがい、手指消毒、ソーシャルディスタンス、マスクの着用(衛生的な管理)等を丁寧に指導することで、子どもたちへの感染防止の徹底を図ります。昨年度の休校期間終了当時には、“未知のウイルス”に対する徹底した感染防止対策の未整備がありました。時間が経つにつれて様々な“緩み(ゆるみ)”が出てきたことは否めません。この夏休み明けは、その当時に行っていた行動様式を取り戻し、校舎に入る前に昇降口前で一人一人の健康観察をあらためて行うなど、全校を挙げて感染対策に取り組んでまいります。本校のホームページ上には、コロナウイルス感染症対策として「【動画】家族への感染を防ぐために(東京都教育委員会)」や「新型コロナウイルス感染症に係る出席停止に関する登校届」があります。この機会にあらためてご確認ください。さらに学びの面では「八王子市子どものおうえんページ」へもリンクが貼られています。様々な学びの支援やヒントが紹介されていますので、ぜひご活用ください。



最近では感染力の強いデルタ株により、子どもたちを含む若年層でのコロナウイルス感染のニュースを目にします。1か月以上休みだったことで久しぶりの登校や仲間との集団生活、今日から始まる学校生活に不安を感じるお子様がいらっしゃる事が予想されます。もし、お子様が久しぶりの学校生活に少しでも不安を抱えているようでしたら、担任や養護教諭、管理職など学校のどの教職員でも構いませんので、遠慮なさることなくご連絡ください。ホームページには「子ども見守りシート」もごございます。こちらを活用していただくこともお勧めいたします。いずれにしましても、新学期のスタートに当たりましては、長房小学校全教職員で丁寧に子どもたちの思いを受け止め、スムーズな新学期のスタートとなるように努めてまいります。とはいえ、元気いっぱいの子どもたちでも、長い休み中の生活リズムと異なり、心身ともに疲れをためやすい時期でもあります。ご家庭におかれましては子どもたちが帰宅しましたら「今日も一日頑張ったね。」と、優しくねぎらいの声をかけていただき、子どもたちの声に(心の声にも)、積極的に耳を傾けてあげてください。毎日一緒だった子どもたちも、登校によって家族とちょっと離れた時間ができることで、あらためてひと夏を通して成長した姿を実感できることと思います。

ところで、夏休みに子どもたちが持ち帰りましたタブレットパソコンは効果的に活用できましたでしょうか。2学期からはこれまで以上に全校で効果的な活用をしていくとともに、保護者の皆様には活用についての情報発信を考えております。また、夏休み中にはスマートフォン(スマホ)の使い方に関わる友達同士のトラブルが起きていたことを保護者の方からご報告いただきました。子どもたちにとってこれまで以上に身近になったICT機器ですが、その使い方を間違えると相手を傷つけてしまったり、思わぬ大きなトラブルに巻き込まれたりすることがあります。学校では今後「SNS・ネット 長房小ルール」をしっかりと活用し、便利な使い方、学習での効果的な活用だけではなく、情報・ネットモラルや情報リテラシーについても指導してまいります。各ご家庭でも、ホームページ上にごございます「八王子市」GIGAスクール構想ICT活用の手引き、「スマホを置いて会話を取り戻そう」「スマホとコミュニケーションと子どもたち」をご覧ください。今後子どもたちがタブレットパソコンを持ち帰った際の一つの指針としていただければ幸いです。



【緊急事態宣言の再延長に伴う教育活動へのお願い】

4回目の緊急事態宣言の延長に伴い、2学期当初の教育活動の中止や変更をいたしました。詳細は、行事の紙面をご覧ください。